

誠美だより



5

2015/MAY
誠美保育園

仮住まいの部屋で

夏も近づく八十八夜：5月2日は立春から数えては八十八日目。種まきなど、かつては、この日から夏の準備を始める大切な目安だったそうです。今年の当園の作付けは、工事で畑を使えないためプランターでの栽培になってしまいますが。

園庭やその周辺の木々の若葉は、5月の風にひらひらと気持ちよさそうに揺れています。ふと足を止め、生い茂った新緑を仰ぎ見ながら、かさかさとした葉音を聴いていると、新年度もひと月が経ち、ふうつと肩の力が抜けていくのがわかります。そして、少し硬くなっていた関節をぐるりとほぐしながら、さてつとまた夏に向けて歩み始める：私にとって、そんな気持ちにしてくれるのがこの時期の若葉たちです。

この4月は職員室修繕のため、ホールの一角に間借りして過ごしたひと月でした。ここでは、壁一枚、パーテーション一枚を通して、ダイレクトに子どもたちの笑い声、怒り声、泣き声そして色々な会話、時には独り言も響いてきます。それも、子どもた

ちの中で過ごす時以上に聞こえてくる気がするのです。それはきつと視覚が遮られているせいなのかもしれません。見えない分、細かな声や音に集中して、必死に状況を想像するからなのでしょう。

確かに、事務仕事をするには少し気が取られてしまう事もあるのですが、これがまた楽しい。響いてくる一人ひとりのもの言いや表現が、こちらの勝手な想像も加味されて、ひとつのドラマとなつて膨らんでいくからです。この修繕期間中、半ば倉庫と化した孤立した園長室に戻るも、職員の声すら聞こえない状況が寂しく、用もないのについついあの騒々しくも賑やかなホールの職員室へと、往復を重ねる日々が続きました。

「騒々しい」と「賑やかな」の違いは一体何なのでしょう。騒々しくしている人々は決して騒々しいと感じることはなく、周りの音は気にならないのかもしれない。つまり、自分がその場に溶け込み楽しく過ごせていれば、きつと「賑やか」と感じるのでしょう。

逆にその場に別の思いを持ち込み、現状に不満を抱けば、きつと「騒々しい」と感

じるはずで。

要は自分の思いの持ち方次第で、どちらにも転ぶものなのだなと思えました。全体を捉えると騒々しいのかもしれないけれど、個々の会話や声に耳をすますと、そこではそれぞれにとつて意味のある言葉でそれぞれの思いが語られています。それが見えてくると、全体が賑わいとして感じられるのかもしれない。

反対に、人が言葉少なになる瞬間もあります。ひとつは、一定の緊張感を強いられた時です。時には必要な事ですが、おと子ども関係なくこれが続くと弊害も生じます。

もうひとつは、何か物事に集中している時です。時間や場所など全てから解き放たれて、言葉だけでなく我をも忘れる瞬間です。まさに「夢中」になるこの瞬間をたくさん味わうことも、子ども時代を生きることで。

大人はとかく子どもの振る舞いに目を奪われがちで、これを保育・教育界の堅い言葉で「態度」と言います。しかし大人が期待する振る舞いの背後には、本人がそう振る舞いたくなる、心動かされる何か（これ

を「心情・意欲」と言います。）が必要で、これは好きな事、やりたい事に夢中になるといった経験、物事に試行錯誤し格闘した経験の先に、子ども自身の内側に、少しづつ形作られるものです。

子どもたちに、こちらが望む振る舞いを教える（伝える）ことはできても「育てる」ことはできません。「態度」は結果なのです。育てる事ができるのは、そう行動したくないという「心」（心情・意欲）です。反対にこちらは言葉で教える事ができません。なのでこれには少し時間がかかります。結果を求め過ぎず気長に、でも確実に。育てるといふのは根気のいる事ですね。

あらためて園内の賑わいを教えてくれた

カレンダー	
5月	12 (火) 発育測定 (O12) 防災訓練
	13 (水) 発育測定 (K)
	14 (木) 乳児健診
	15 (木) 保護者面談終了 (O1)
	18 (月) 保護者面談開始 (2) 保育参観週間 ※ 22(金)まで
	28 (木) 誕生会

いつときの借りぐらし。まもなく、若葉色に衣替えした職員室に戻ります。

園長 折井誠司

利用者調査結果の配布

本誌と同時に第三者評価利用者調査の集計結果を配布しております。

この調査は、東京都が様々な社会福祉施設に対し実施している福祉サービス第三者評価事業に基づくもので、本年度も11月頃に同様の利用者調査を予定しております。その際には、またご協力をよろしくお願ひ致します。

- 編集 誠美保育園
- 編集人 折井誠司
- 発行人 折井誠司
- 印刷所 誠美保育園
- 発行所 社会福祉法人 誠美福祉会

〒192-0364 東京都八王子市南大沢5-1-2

電話 042-675-1551

ファックス 042-677-5643

Email seiji@hokuen.jp

<http://hokuen.jp/>